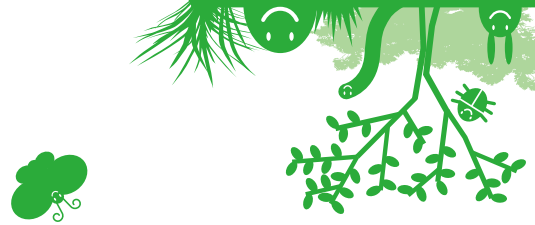
アメリカの

4つの約束。

アメリカ大豆のひみつを
ちょっとだけ紹介します。

アメリカ大豆は

生物を守ります。



アメリカでは大豆生産のために、多様な生物が住む森林や湿地を農地化しません。動植物、そして土地を守ることが最大の目的です が、様々な生物が共存することで大豆が健康的に育つ自然のシステムを守ることができます。農薬などの使用量削減にもつながり、安心でおいしい大豆を安定供給することができるのです。

アメリカ大豆のおかげで、
約800,000ヘクタールの湿地が復元されました。

アメリカ大豆は

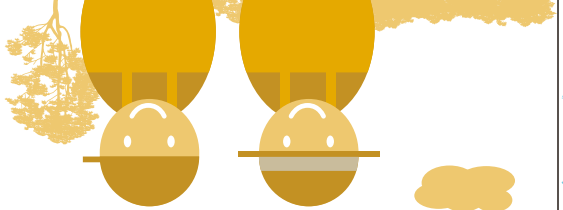
土壌を守ります。

農地の周囲にある森林や湿地を守ることにより、農地の健康が維持され、肥料や農薬の使用量が減り、病原体も減少します。流出・沈殿する土砂を抑制し、水の品質が向上するので湿地も復活します。さらに、輪作や被覆作物を作ることで土を痩せさせず、サステナブルで生産性の高い農地を育成できるのです。

アメリカ大豆のおかげで、
約1,400,000ヘクタールの森林地が増加しました。

アメリカ大豆は

働く人を守ります。

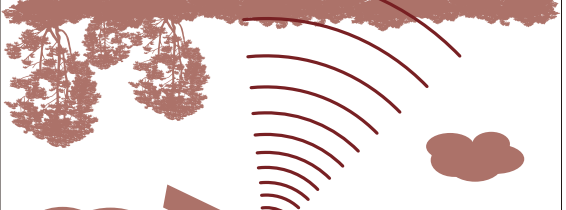


アメリカ大豆輸出協会は、大豆生産者の健全な営農をサポートするために、アメリカ政府が定める労働者の健康と福祉に関するすべての法律に従い、サステナブルな生産体制を構築しています。大豆生産に関わるすべての人々の、健康で幸せな生活を守ることが、安心でおいしい大豆を安定して提供することにつながります。

アメリカ大豆のおかげで、275,000戸超の
大豆生産農家の労働環境が守られています。

アメリカ大豆は

技術を進歩させます。



生産手法や環境保全の継続的な改善は、大豆生産の健康的で安定性の高い生産を可能にします。例えば、衛星からのGPSシステムを利用して、種まきや散布肥料の位置・量を正確に把握し管理することでムダを省くことができます。農薬などの使用量減にもつながり、省エネルギーで生産性を上げることができるのです。

アメリカの大豆のおかげで、大豆生産の
エネルギー使用量が約46%低減できました。

USSEC
U.S. SOYBEAN EXPORT COUNCIL
ASA International Marketing
USB UNITED SOYBEAN BOARD

より詳しい情報は

SOY.ORG

USSOY.org をご覧ください。

アメリカ大豆輸出協会 U.S Soybean Export Council
105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-20 第3虎の門電気ビル11階
TEL 03(6205)4971 FAX 03(6205)4972

つまり、

アメリカ大豆は、長年の経験と

実績に基づいて定められた約束事を

しっかりと守って認証を受けた、

安心・安全で

サステナブルな大豆なのです。

アメリカ農務省は、およそ80年前から自然環境や生産者の健康福祉にも配慮した、農業の継続的な改善計画を定めて実施してきました。長い年月をかけて整備されてきた環境のもと、アメリカの大豆農家は、連邦政府によって定められた「サステナブルな営農を行うための法律」を守ることで、より高品質で安心・安全な大豆の安定供給を実現しています。アメリカ大豆輸出協会（USSEC）が策定した「アメリカ大豆サステナビリティ認証プロトコル」は、このように環境への負荷が少なく、サステナブルな手法で生産・管理された大豆に対し、環境、社会、経済面で設定された基準を満たしたプロセスを保証するために証明書を発行し、持続可能な大豆の継続的な供給をお客様に約束するものです。

［証明書取得の方法］

農家 → サプライヤー／輸出業者 → 証明書 → 商社／問屋 → 証明書 → メーカー

USSECに登録
https://certification.ussec.org/

サプライヤーの登録済後、
USSECにより証明書を発行

SUSTAINABLE U.S. SOY™